

NEW

ATOM DATA LINE

住まいの金物図鑑

シンクロ連動引戸金具

SU-101 2本引き/3本引き

使用条件

一般住宅屋内用木製引戸(浴室には使用できません)

◇対応引戸システム: AFDシステム、HRシステム

◇引戸の総質量: 30kg以下(引戸1枚) ◇引戸の厚さ: 33mm、36~40mm

◇引戸の幅: 900mm以下(引戸1枚) ◇戸の重なり代: 90mm

- ワイヤーシンクロ機構で、滑らかにシンクロ連動引戸の開閉を行います。
- SU-101シンクロユニットの長さは、ご指定の長さ(900mm以下)でご用意いたします(納期約3週間)。

■金具の使用場所

AFDシステム

AFD-2950-K

●上部吊り車



AFD-3400

●固定ブロック

戸ⓐの戸先側に取付けます。



AFD-1500

●上部レール



または

HRシステム

HR-292-K

●上部吊り車



HR-385

●固定ブロック

戸ⓐの戸先側に取付けます。



HR-150

●上部レール



SU-132

●キャッチ

戸ⓐに取付けます。



戸先側

ご注意

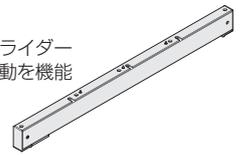
下記をお読みのうえ、正しくお使いください。

- 戸と戸の隙間寸法は、指定の寸法を厳守してください。
- 本製品は、一般家庭の屋内専用です。屋外や、使用頻度の高い公共施設では使用しないでください。
- 必ず使用条件をお守りください。使用条件外で使用する、異常な動作・故障や事故発生の原因になります。
- 施工時は、本説明書をお読みいただき、正しい取付けを行ってください。また、取付け後は必ず動作確認をしてください。
- シンクロユニットが取付いている戸(下図「戸B」)で引戸の開閉操作をしないでください。シンクロユニットが故障する原因となります。
- 戸を勢いよく操作すると、シンクロユニットが故障するおそれがあります。戸は通常の引戸と同じ力で操作してください。
- レール加工時の削りカスやホコリなどが、本体内部やレール走行面、吊り車走行部に付着すると、吊り車から異音が発生したり、戸が閉まりきらなくなるおそれがあります。レールクリーナー(291ページ)などでこまめにレール内の掃除をしてください。

SU-101

●シンクロユニット

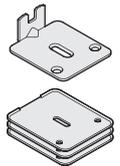
戸ⓐに使用します。ワイヤーと2ヶのライダーにより、シンクロ連動を機能させます。



SU-110

●床付けジョイント

SU-101下部のライダーにジョイントし、戸ⓐのガイドになります。



SU-121-26.5

または

SU-121-29

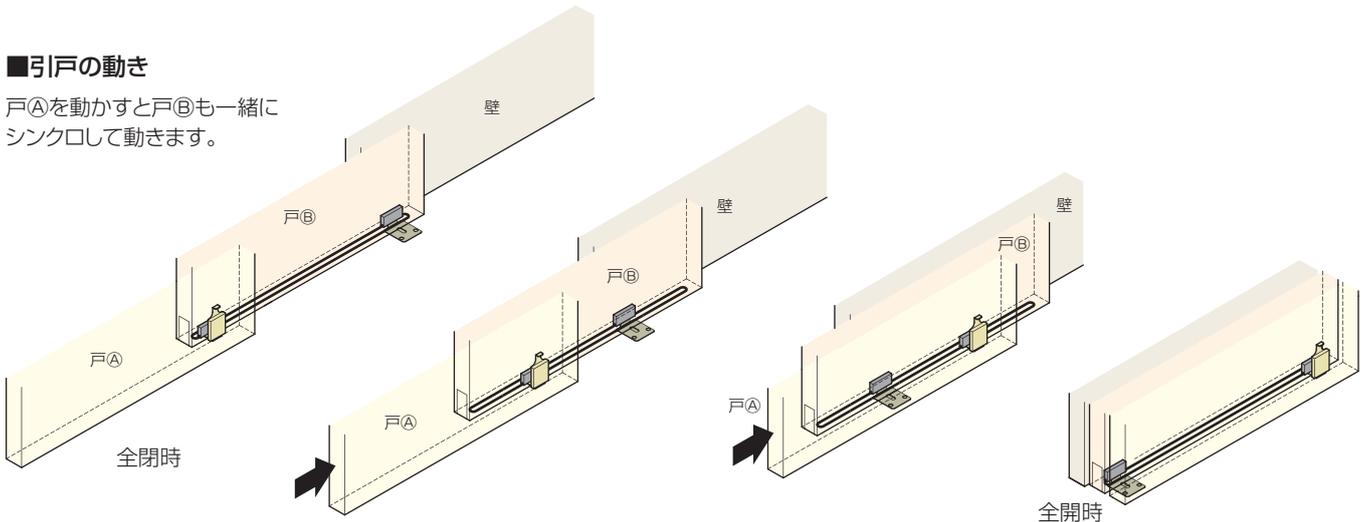
●ジョイント

戸ⓐと戸ⓐを連結させます。

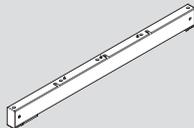
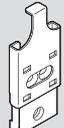
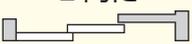


■引戸の動き

戸ⓐを動かすと戸ⓐも一緒にシンクロして動きます。



■使用金具例

使用金具の種類	シンクロユニット	床付けジョイント	ジョイント	キャッチ	上部金具
	SU-101 	SU-110 (スペーサー付き) 	SU-121-29 	SU-132 	上部レール 2本 上部吊り車 4ヶ 固定ブロック 1ヶ
引戸の形式					
2本引き 	1ヶ	1ヶ	1ヶ	1ヶ	価格につきましては、数量、シンクロユニットの寸法によって変動するため、弊社担当者までお問い合わせください。

シンクロ連動引戸金具 SU-101 2本引き

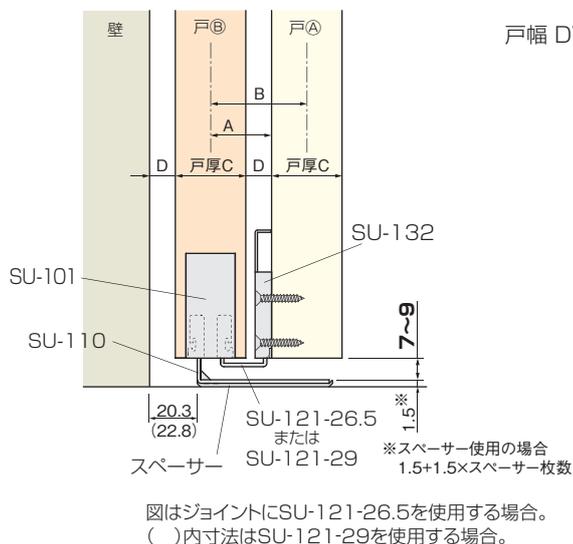
■金具仕様表

品番	製品寸法図	用途・材質・仕上	注文コード	入数
SU-101 NEW ホワイト DG色		[材質] アルミ押し材、銅、POM [仕上げ] DG色、ホワイト	受注生産となりますので、当社までお問い合わせください。 ※納期：約3週間	
SU-121-26.5 SU-121-29 NEW	<p>図はジョイントにSU-121-26.5 ()内寸法はSU-121-29</p>	[材質] ステンレス鋼	SU-121-26.5 注文コード 228065 SU-121-29 注文コード 204685	50ヶ
SU-132 NEW		[材質] キャッチ：POM カバー：ステンレス鋼 [仕上げ] キャッチ：グレー カバー：生地 [添付品] +皿タッピンねじ 3.5×16 3本	注文コード 222426	100ヶ
SU-110 NEW		[材質] ステンレス鋼 [添付品] +皿タッピンねじ 3×20 3本 スペーサー(t=1.5) 3枚	注文コード 228097	100ヶ

※価格につきましては、数量、シンクロユニットの寸法によって変動するため、弊社担当者までお問い合わせください。

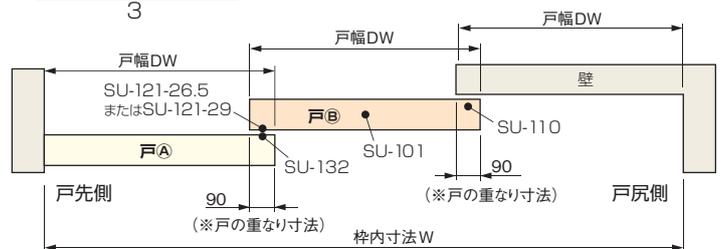
2本引き 設計ガイド

●側面の納まり寸法



●戸幅寸法の算出方法

$$\text{戸幅 DW} = \frac{\text{枠内寸法 W} + 180}{3}$$



※ 戸の重なり寸法は、引戸を連動させるために必要な寸法です。

ジョイント	A	B	戸厚C	D
SU-121-26.5	26.5	43	33	10
		47	36	11
SU-121-29		47.5	37	10.5
		48	38	10
		48.5	39	9.5
	49	40	9	

ご注意

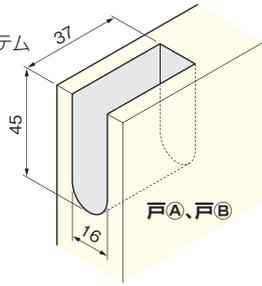
戸と戸の隙間寸法は、指定の寸法を厳守してください。

2本引き 設計ガイド

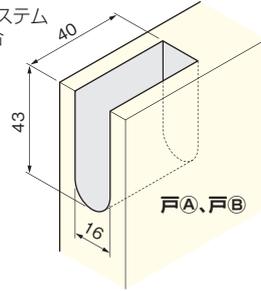
■戸の加工寸法参考図

上部吊り車の
取付け加工寸法

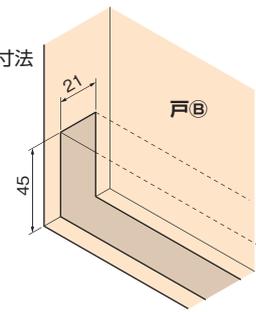
AFDシステム
の場合



HRシステム
の場合



SU-101の
取付け加工寸法



2本引き 施工ガイド

■金具の取付け方法

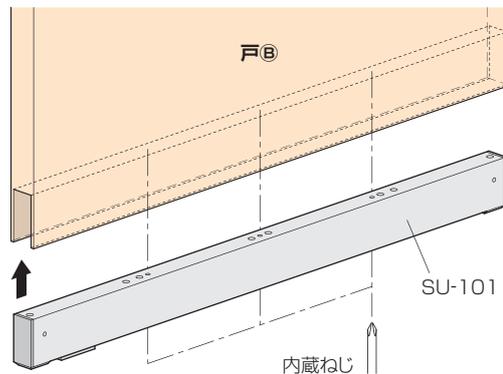
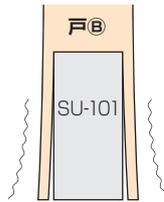
1. SU-101の取付け

- ①底部から、本体の内部にある内蔵ねじ(3ヶ所)をそれぞれ締め込み、固定します。

ご注意

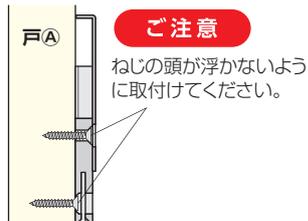
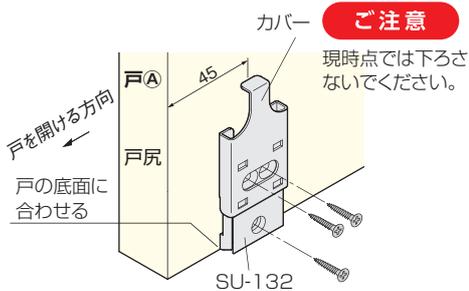
右図のように、戸の下部が外側に広がるおそれがある場合は、本体側面に接着剤を塗布してください。接着剤は必ず本体の側面に塗布し、本体の上面や戸の下部にはみ出さないようにご注意ください。

広がる場合は、接着剤を塗布



2. キャッチの取付け

- ①戸Aの戸尻端部(戸Bと重なる側)にSU-132を取付けます。

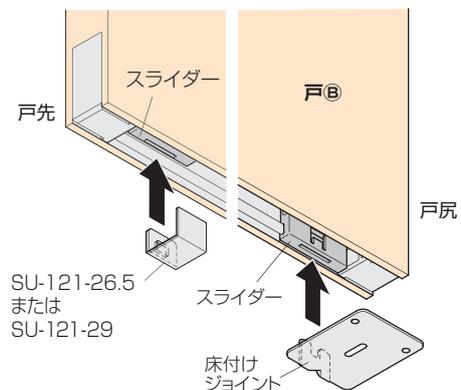
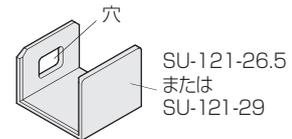


3. ジョイントの取付け

ご注意

ジョイントの位置や向きを間違えないように取付けてください。

- ①SU-121-26.5またはSU-121-29の穴が開いている側を、SU-101のスライダに挿入します。



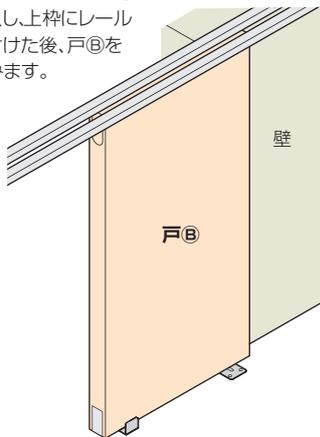
ご注意

ジョイントや床付けジョイントの挿入後は、戸を立てた状態で床置きしないでください。スライダに負荷が掛かり破損してしまうおそれがあります。戸を立てる場合は、当て木などでジョイントに直接負荷が掛からないようにしてから置いてください。

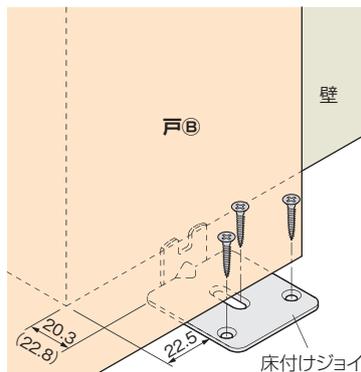
2本引き 施工ガイド

■戸の吊込み

①上部吊り車をレール内に挿入し、上枠にレールを取付けた後、戸Bを吊込みます。

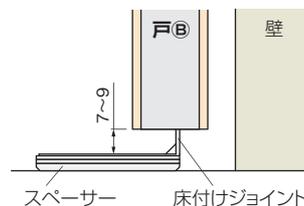


②床付けジョイントを指定位置で固定します。



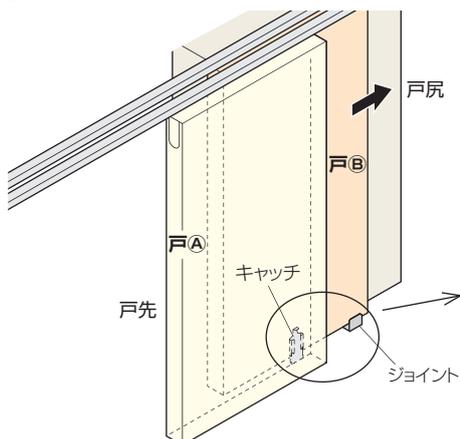
図はジョイントにSU-121-26.5を使用する場合。
()内はSU-121-29を使用する場合。

③戸と床付けジョイントのすきまが7~9mmの範囲内であることを確認してください。範囲外の場合は、添付のスペーサーで調整してください。
※1枚1.5mm厚のスペーサーが3枚添付されています。

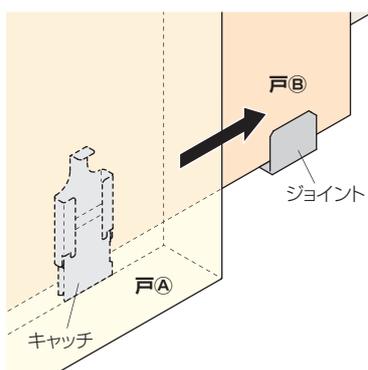


■戸の連結

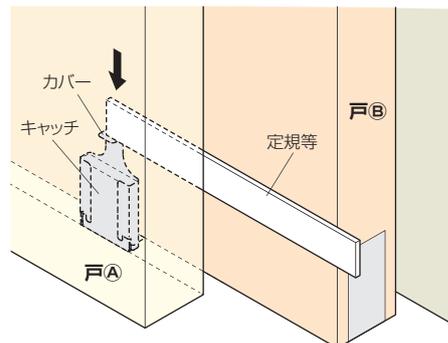
①戸Bを戸尻側へ移動させ、戸Aを吊込みます。



②戸Aのキャッチの溝を、戸Bのジョイントに横から挿入します。



③ドライバーや定規等でキャッチのカバーを下ろします。

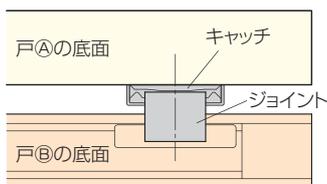


ご注意

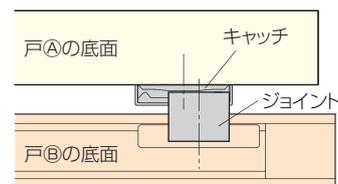
カバーが下りない場合は、キャッチの取付けねじが浮いていたり、ジョイントがキャッチの中心に納まっていないことが考えられますので、ご確認ください。また、カバーを下ろさないで開閉すると、キャッチが破損したり、ジョイントがキャッチからはずれるおそれがありますので、必ずカバーを下ろしてから動作確認をしてください。



○ キャッチのセンターに納まっている。



✗ キャッチのセンターに納まっていない。



シンクロ連動引戸金具

SU-101 3本引き

受注生産

使用条件

- 一般住宅屋内用木製引戸(浴室には使用できません)
- ◇対応引戸システム: AFDシステム、HRシステム
- ◇引戸の総質量: 30kg以下(引戸1枚) ◇引戸の厚さ: 33mm、36~40mm
- ◇引戸の幅: 900mm以下(引戸1枚) ◇戸の重なり代: 130mm

- ワイヤーシンクロ機構で、滑らかにシンクロ連動引戸の開閉を行います。
- SU-101シンクロユニットの長さは、ご指定の長さでご用意いたします(納期約3週間)。

■金具の使用場所

AFDシステム

AFD-2950-K ●上部吊り車
AFD-1500 ●上部レール

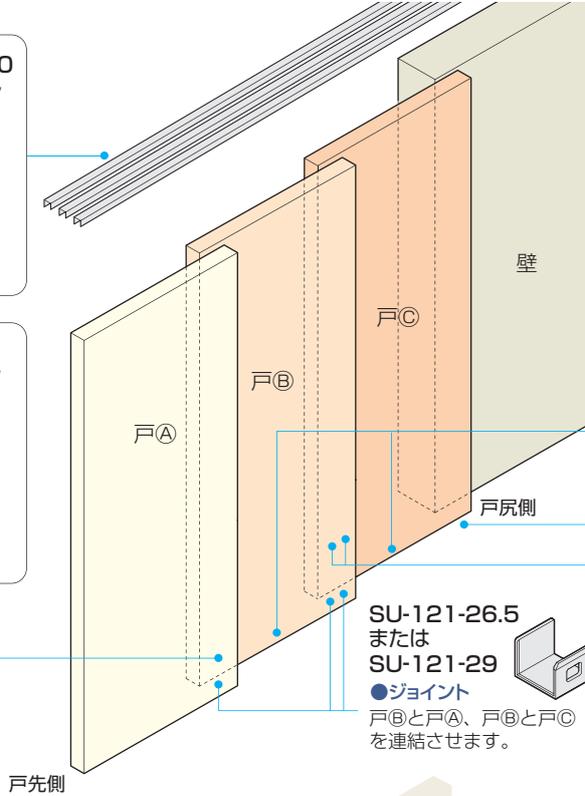
AFD-3400 ●固定ブロック
戸ⓐの戸先側に取付けます。

HRシステム

HR-292-K ●上部吊り車
HR-150 ●上部レール

HR-385 ●固定ブロック
戸ⓐの戸先側に取付けます。

SU-132 ●キャッチ
戸ⓐに取付けます。



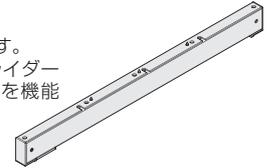
ご注意

- 下記をお読みのうえ、正しくお使いください。
- 戸と戸の隙間寸法は、指定の寸法を厳守してください。
 - 本製品は、一般家庭の屋内専用です。屋外や、使用頻度の高い公共施設では使用しないでください。
 - 必ず使用条件をお守りください。使用条件外で使用する、異常な動作・故障や事故発生の原因になります。
 - 施工時は、本説明書をお読みいただき、正しい取付けを行ってください。また、取付け後は必ず動作確認をしてください。
 - シンクロユニットが取付いている戸(下図「戸B、C」)で引戸の開閉操作をしないでください。シンクロユニットが故障する原因となります。
 - 戸を勢いよく操作すると、シンクロユニットが故障するおそれがあります。戸は通常の引戸と同じ力で操作してください。
 - レール加工時の削りカスやホコリなどが、本体内部やレール走行面、吊り車走行部に付着すると、吊り車から異音が発生したり、戸が閉まりきらなくなるおそれがあります。レールクリーナー(291ページ)などでこまめにレール内の掃除をしてください。

SU-101

●シンクロユニット

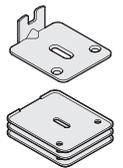
戸ⓑ、戸ⓒに使用します。ワイヤーと2ヶのスライダーにより、シンクロ連動を機能させます。



SU-110

●床付けジョイント

SU-101下部のスライダーにジョイントし、戸ⓒのガイドになります。



SU-136

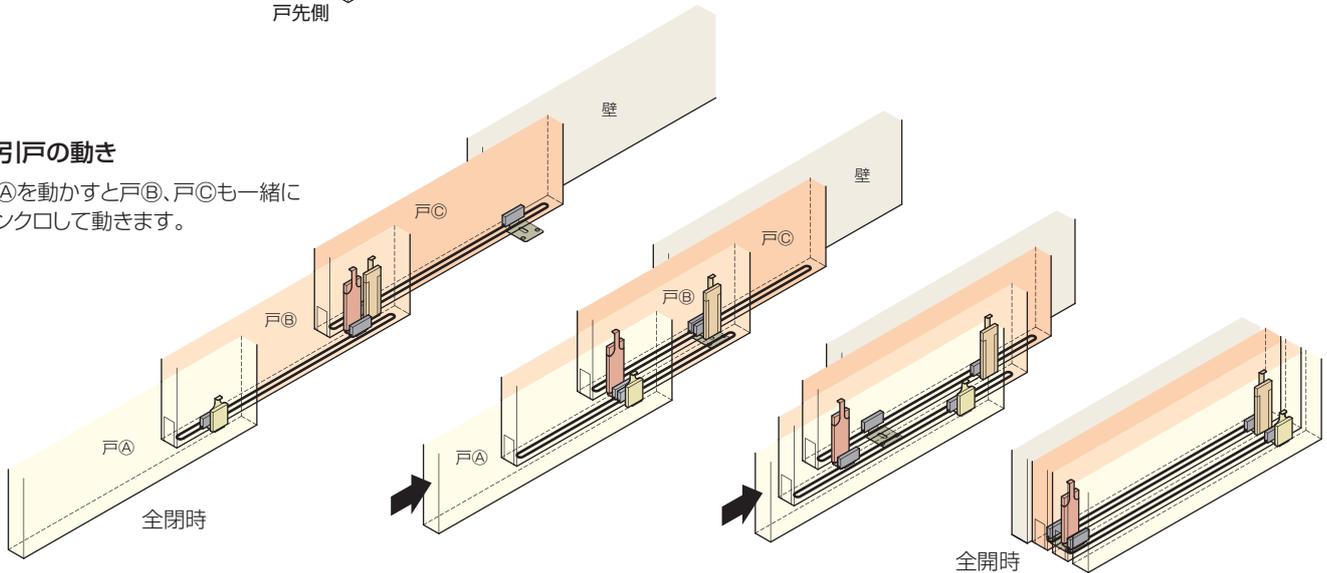
●キャッチ

戸ⓑと戸ⓒに取付けます。



■引戸の動き

戸ⓐを動かすと戸ⓑ、戸ⓒも一緒にシンクロして動きます。

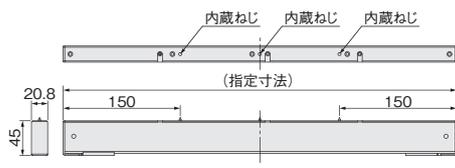
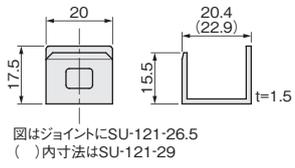
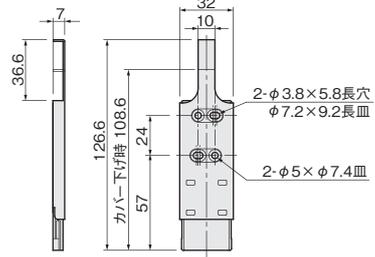
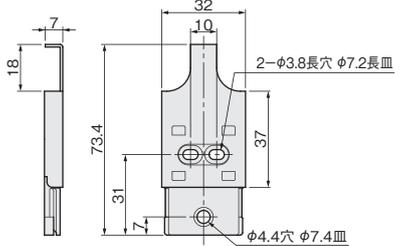
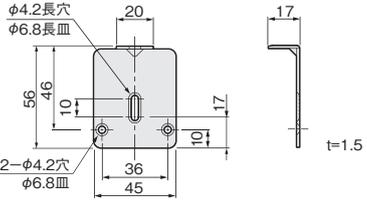


■使用金具例

使用金具の種類	シンクロユニット	床付けジョイント	ジョイント	キャッチ	上部金具	
引戸の形式	SU-101	SU-110 (スペーサー付き)	SU-121-29	SU-132	SU-136	上部レール 3本 上部吊り車 6ヶ 固定ブロック 2ヶ
		2ヶ	1ヶ	3ヶ	1ヶ	2ヶ
3本引き	2ヶ	1ヶ	3ヶ	1ヶ	2ヶ	価格につきましては、数量、シンクロユニットの寸法によって変動するため、弊社担当者までお問い合わせください。

シンクロ連動引戸金具 SU-101 3本引き

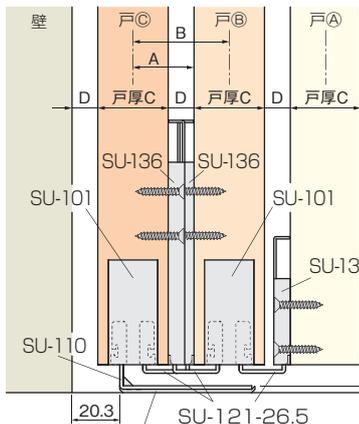
■金具仕様表

品番	製品寸法図	用途・材質・仕上	注文コード	入数
SU-101 NEW ホワイト  DG色	 <p>内蔵ねじ 内蔵ねじ 内蔵ねじ (指定寸法)</p>	[材質] アルミ押し出し材、銅、POM [仕上げ] DG色、ホワイト	受注生産となりますので、当社までお問い合わせください。 ※納期：約3週間	
SU-121-26.5 SU-121-29 NEW 	 <p>図はジョイントにSU-121-26.5 ()内寸法はSU-121-29</p>	[材質] ステンレス鋼	SU-121-26.5 注文コード 228065 SU-121-29 注文コード 204685	50ヶ
SU-136 NEW 	 <p>2-φ3.8×5.8長穴 φ7.2×9.2長皿 2-φ5×φ7.4皿</p>	[材質] キャッチ：POM カバー：ステンレス鋼 [仕上げ] キャッチ：グレー カバー：生地 [添付品] +皿タッピンねじ 3.5×16 4本	注文コード 319993	100ヶ
SU-132 NEW 	 <p>2-φ3.8長穴 φ7.2長皿 φ4.4穴 φ7.4皿</p>	[材質] キャッチ：POM カバー：ステンレス鋼 [仕上げ] キャッチ：グレー カバー：生地 [添付品] +皿タッピンねじ 3.5×16 3本	注文コード 222426	100ヶ
SU-110 NEW 	 <p>φ4.2長穴 φ6.8長皿 2-φ4.2穴 φ6.8皿</p>	[材質] ステンレス鋼 [添付品] +皿タッピンねじ 3×20 3本 スペーサー(t=1.5) 3枚	注文コード 228097	100ヶ

※価格につきましては、数量、シンクロユニットの寸法によって変動するため、弊社担当者までお問い合わせください。

3本引き 設計ガイド

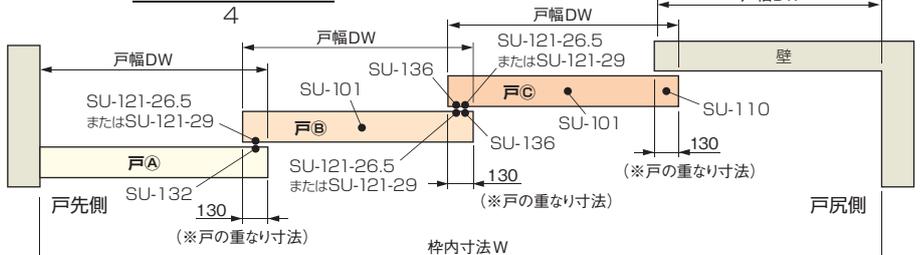
●側面の納まり寸法



図はジョイントにSU-121-26.5を使用する場合。
()内寸法はSU-121-29を使用する場合。

●戸幅寸法の算出方法

$$\text{戸幅 DW} = \text{枠内寸法 W} + 390$$



※ 戸の重なり寸法は、引戸を連動させるために必要な寸法です。

ジョイント	A	B	戸厚C	D	
SU-121-29	29	26.5	43	33	10
			47	36	11
			47.5	37	10.5
			48	38	10
			48.5	39	9.5
		49	40	9	

ご注意

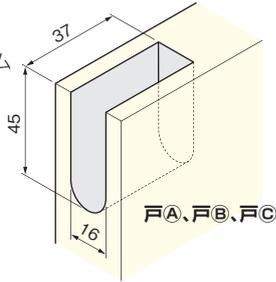
戸と戸の隙間寸法は、指定の寸法を厳守してください。

3本引き 設計ガイド

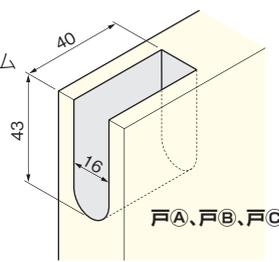
■戸の加工寸法参考図

上部吊り車の
取付け加工寸法

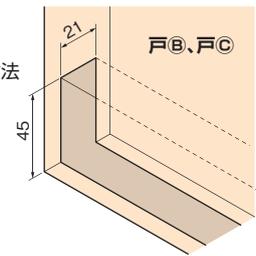
AFDシステム
の場合



HRシステム
の場合



SU-101の
取付け加工寸法



3本引き 施工ガイド

■金具の取付け方法

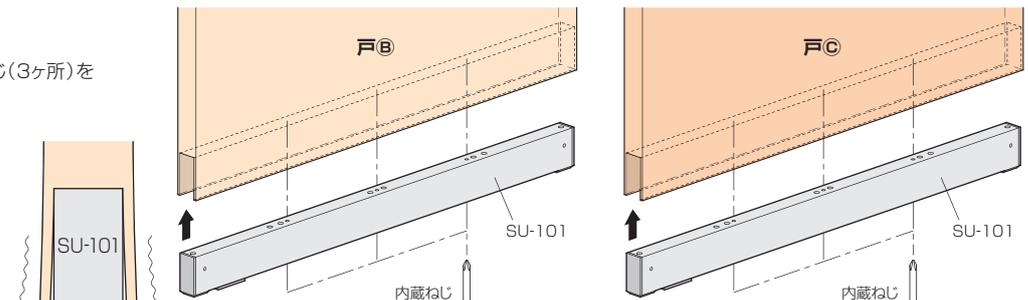
1. SU-101の取付け

- ①底部から、本体の内部にある内蔵ねじ(3ヶ所)をそれぞれ締め込み、固定します。

ご注意

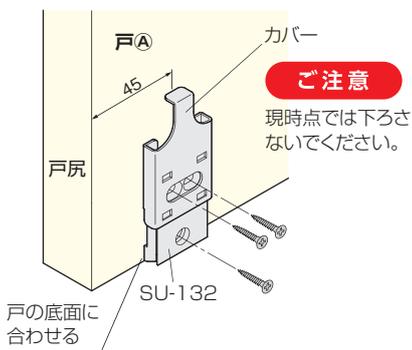
右図のように、戸の下部が外側に広がるおそれがある場合は、本体側面に接着剤を塗布してください。接着剤は必ず本体の側面に塗布し、本体の上面や戸の下部にはみ出さないようにご注意ください。

広がる場合は、接着剤を塗布



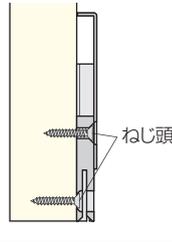
2. キャッチの取付け

- ①戸Aの戸尻端部(戸Bと重なる側)にSU-132を取付けます。

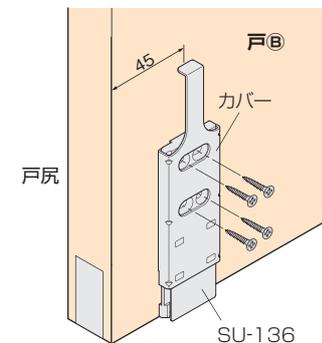


ご注意

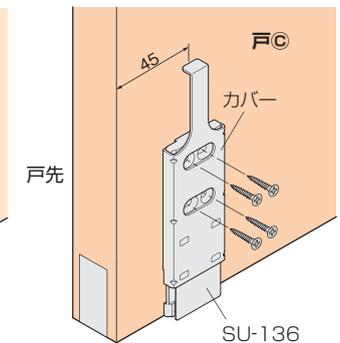
ねじの頭が浮かないように取付けてください。



- ②戸Bの戸尻端部(戸Bと重なる側)にSU-136を取付けます。



- ③戸Cの戸先端部(戸Bと重なる側)にSU-136を取付けます。

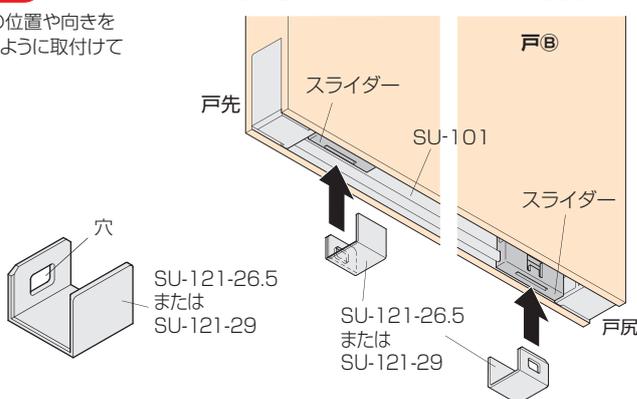


3. ジョイントの取付け

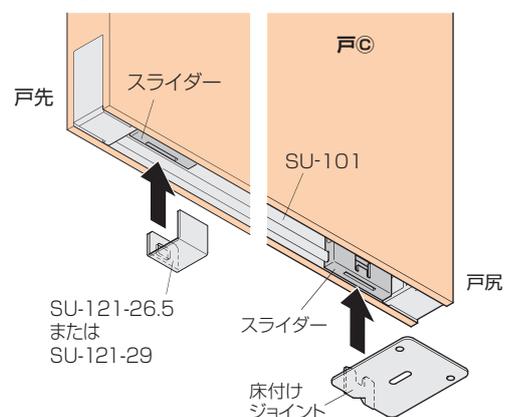
ご注意

ジョイントの位置や向きを間違えないように取付けてください。

- ①SU-121-26.5またはSU-121-29の穴が開いている側を、SU-101のスライダーに挿入します。



- ②戸Cには、床付けジョイントをSU-101のスライダーに挿入します。



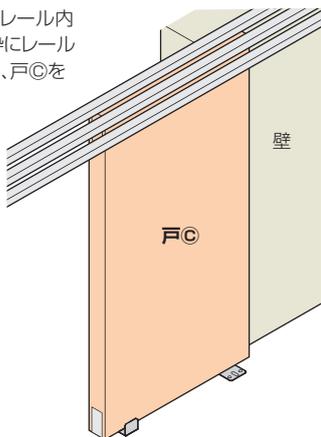
ご注意

ジョイントや床付けジョイントの挿入後は、戸を立てた状態で床置きしないでください。スライダーに負荷が掛かり破損してしまうおそれがあります。戸を立てる場合は、当て木などでジョイントに直接負荷が掛からないようにしてから置いてください。

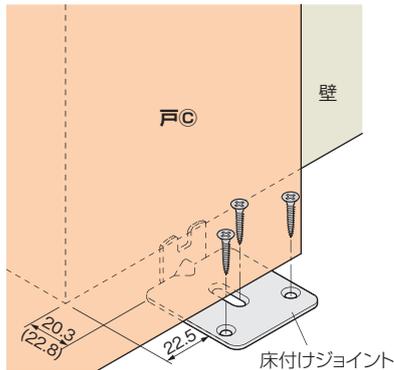
3本引き 施工ガイド

■戸の吊込み

①上部吊り車をレール内に挿入し、上枠にレールを取付けた後、戸Cを吊込みます。

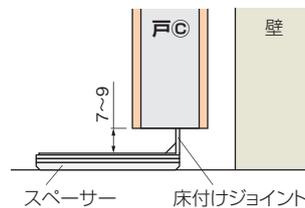


②床付けジョイントを指定位置で固定します。



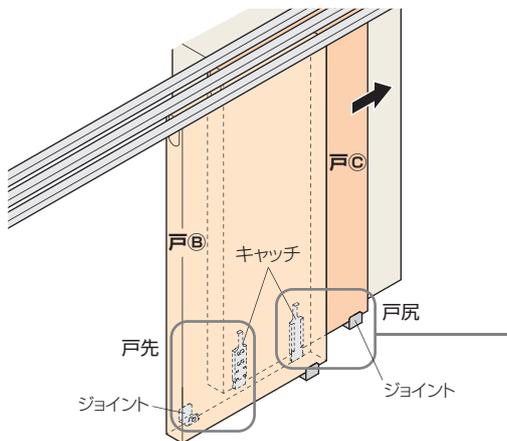
図はジョイントにSU-121-26.5を使用する場合。
()内はSU-121-29を使用する場合。

③戸と床付けジョイントの隙間が7~9mmの範囲内であることを確認してください。範囲外の場合は、添付のスペーサーで調整してください。
※1枚1.5mm厚のスペーサーが3枚添付されています。

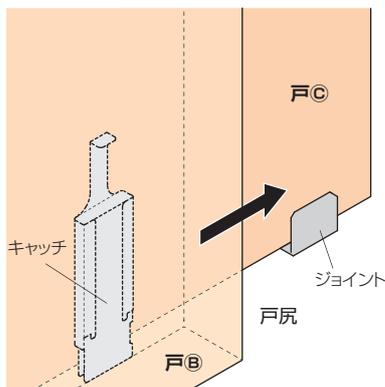


■戸の連結

①戸Cを戸尻側へ移動させ、戸Bを吊込みます。

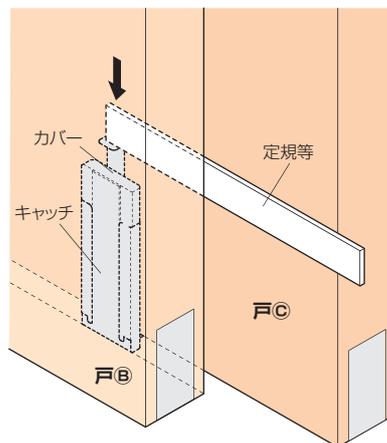


②戸Bを動かして、戸Bのキャッチの溝に戸Cのジョイントを横から挿入させます。

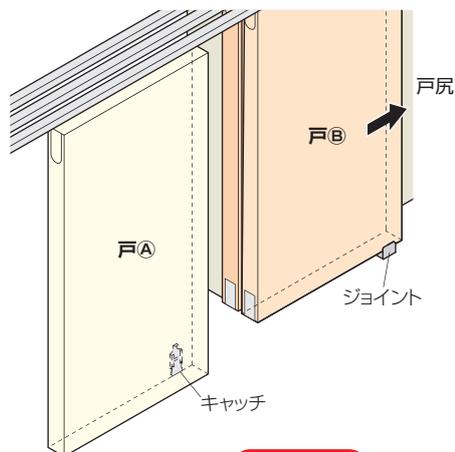


※戸先側でも同様にキャッチの溝にジョイントを挿入させます。

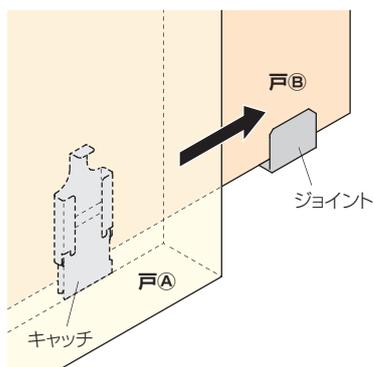
③ドライバーや定規等でキャッチのカバーを下ろします。



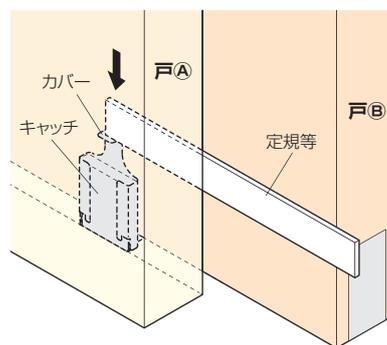
④戸Bを戸尻側へ移動させ、戸Aを吊込みます。



⑤戸Aのキャッチの溝に、戸Bのジョイントを横から挿入させます。



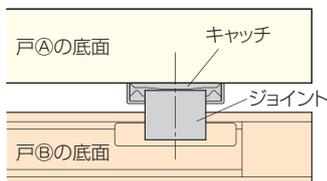
⑥ドライバーや定規等でキャッチのカバーを下ろします。



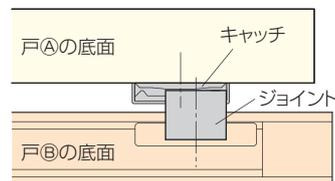
ご注意

カバーが下りない場合は、キャッチの取付けねじが浮いていたり、ジョイントがキャッチの中心に納まっていないことが考えられますので、ご確認ください。
また、カバーを下ろさないで開閉すると、キャッチが破損したり、ジョイントがキャッチからはずれるおそれがありますので、必ずカバーを下ろしてから動作確認をしてください。

○ キャッチのセンターに納まっている。



× キャッチのセンターに納まっていない。





〈ご注意〉

- 製品は予告なしに仕様変更する場合があります。
- 商品選定の目安として製品性能を記載しておりますが、あらゆる使用状況を保証するものではありません。
- 材質については、全て普通名詞（銅、アルミ合金…など）によって表示しているとともに、その製品の外観主材質を表しています。
- 紙面の都合上、細部寸法などの資料の一部を省略しています。細部資料をお求めになりたい方は、別途お問い合わせ下さい。

住まいの飾り職人

アトムリビンテック株式会社

本 社

〒110-8680 東京都台東区入谷1-27-4
TEL.03(3876)0600(代表)

特販事業部

TEL.03(3876)0603 FAX.03(3876)8833

卸売事業部

TEL.03(3876)0602 FAX.03(3876)4435

アトムCSタワー

〒105-0004 東京都港区新橋4-31-5
アーバンスタイル事業部
TEL.03(3437)3673 FAX.03(3437)3565
亜吐夢金物館
TEL.03(3437)3440 FAX.03(3437)3565

大 阪 事 業 所

〒564-0052 大阪府吹田市広芝町18-5
アトム住まいの金物ギャラリー 大阪
TEL.06(6821)7281 FAX.06(6821)7282

札幌営業所

〒060-0002 札幌市中央区北2条西1-1-2F
TEL.011(281)3777 FAX.011(281)3778

前橋営業所

〒371-0805 前橋市南町3-72-7
TEL.027(223)2651 FAX.027(223)2661

広島営業所・C/Dセンター

〒733-0037 広島市西区西観音町8-6
TEL.082(291)4235 FAX.082(291)4880

★製品の最新情報や更新情報につきましては、弊社ホームページに掲載の『ウェブカタログ』をご覧ください。
<https://www.atomit.com/>

●弊社ホームページの『atom動画ギャラリー』
(https://www.atomit.com/atom_tv/)から、
商品の動画が閲覧できます。

